

2026  
YAMAGATA

# 紅の花



国政報告をする友納りお議員



## 2025年度 山形ポリナビワークショップ開催

2025年11月22日(土)  
参加者 54名  
山形県看護協会訪問看護会館  
主催：青年部委員会



## テーマ「看護師が集まる病院づくり」 ～今、私たちにできること～

今回のテーマは、2026年度に引き継ぎ、  
マンダラチャートに落とし込みます。  
今回の勢いそのままに、次年度  
も頑張ります。



## CONTENTS

- P1 2025年度ポリナビワークショップ開催
- P2 新年のごあいさつ
- P4 2025年度日本看護連盟通常総会  
2025年度山形県看護連盟通常総会  
2025年度役員体制  
2025年度支部長体制

- P5 2025年度山形県看護協会・山形県看護連盟合同研修会  
合同研修会参加者の現場の声
- P6 2025年度活動報告
- P8 トピックス  
会員募集今後の予定





山形県看護連盟  
会長  
高橋 啓子

新年あけまして おめでとうございます。  
皆さまには、健やかで輝かしい新年を迎えられたこと、心よりお喜び申し上げます。  
また日頃より、会員の皆様には連盟活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。  
さて、昨年の第27回参議院議員選挙におきまして石田まさひろ議員は3期目の当選を果たすことが出来ました。これも会員皆様のご協力があり、最後まで全力で頑張った結果と重ねてお礼申し上げます。選挙戦を振り返りますと、量より質を重視し活動を展開してきましたが、目標としていた得票数を獲得できませんでした。取り組みの課題を明確にし、次につなげていきたいと思っております。  
また、昨今、医療機関や介護施設の経営は厳しさを増し、医療介護体制が危機的状況に直面している現状を打開するために、石田議員は友納議員とともに、賃上げ・物価上昇に対する支援を看護問題対策議員連盟や関係団体に呼びかけ、要望活動を進めてきました。その結果、年末にはその成果として朗報が届きました。山形県看護連盟も山形県看護協会とともに、要望活動を続けて参りました。  
このことを多くの看護職に広め、看護職国会議員を国政に送ることの意義を伝え、減少する連盟会員の拡大を目指していきたいと思っております。これからも看護政策の実現に向け、現場の声を大切に情報発信に努めて参ります。  
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。  
皆様のご健勝、ご活躍をお祈りいたします。



衆議院議員  
あべ 俊子

新年あけましておめでとうございます。  
皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
あべは昨年10月に文部科学大臣を退任致しました。文部科学大臣在任中は、「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。これも常日頃、みなさまからのご支援とご指導をいただいたお陰です。  
看護職の皆様が直面されている課題は多岐にわたり、その中で培われた経験と知識は、まさに地域社会にとって不可欠な財産であると深く認識しております。  
本年も、看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、看護連盟の皆様と連携を密にしながら、より一層努めてまいります。皆様の活動がより円滑に進み、地域医療の発展に繋がるよう、微力ながら尽力してまいります。  
春の訪れを心待ちにしつつ、皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。



参議院議員  
石田 まさひろ

山形県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。  
日々、患者さんに寄り添い、支え続けてくださる皆様に、心から感謝と敬意を申し上げます。  
国会では、参議院自民党・国会対策副委員長、厚生労働委員会理事、予算委員会委員等を務めています。特に国会対策委員会は小さなミスで国会が止まりかねない緊張感の高い役割です。気を引き締めて、円滑な国会運営を支えてまいります。  
本年は診療報酬改定が予定されています。物価高や人件費上昇に対応できるよう、診療報酬本体は2000年代以降、最も高い改定率となる大幅プラス改定になりますが、これに加えて、記録類や手続きの簡素化を重点に据えて活動しています。これは、看護師が本来のケアに集中でき、皆様の思いに報いる環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。  
看護の未来を切り拓くため、皆様が誇りを持って「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりに向け、2026年も引き続き尽力してまいります。



日本看護連盟  
会長  
高原 静子

山形県看護連盟の皆様、新年あけましておめでとうございます。

平素より、日本看護連盟活動にご理解、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、令和8年の干支は、「丙午(ひのえうま)」です。干支である午(うま)は、前へ前へと力強く駆け抜ける躍動感と、旺盛な生命力、そして人々を支え、希望を運ぶ繁栄と成功の象徴です。この「丙午」の年が示す通り、これまでの努力を礎として、看護の力をさらに社会へ広げ、飛躍的な発展を遂げる好機ととらえるべきでしょう。

看護の現場は、依然として多くの課題に直面しておりますが、この「丙午」が持つ情熱と行動力のエネルギーにあやかり、私たち看護連盟は、より良い看護の実現と、看護職が希望を持って働き続けられる環境整備に向けて、力強く歩みを進めてまいります。

本年が皆様にとって、健康で実りの多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



公益社団法人山形県看護協会  
会長  
若月 裕子

### 一人ひとりが成長して、新しい挑戦を

新年あけましておめでとうございます。  
日頃より、患者さんや利用者さんに寄り添い、温かな看護を届けてくださっている看護職の皆さま、ご支援ご協力頂いてます関係者の皆さま心より感謝申し上げます。  
“看護の将来ビジョン2040”が示され、挑戦していく3つの目標が示されました。

- ①その人らしさを尊重する生涯を通じた支援
- ②専門職としての自律した判断と実践
- ③キーパーソンとしての多職種との協働

達成に向け、自身がウェルビーイングであり、やりがいを実感できることが重要です。「看護職の生涯学習ガイドライン」を自身の羅針盤とし、学習活動、仕事・働き方、各自のライフイベントなど調和のとれた日常を実現していきましょう。

日本看護協会は、国の保健医療福祉に関する諸検討会に委員として出席し、看護政策をまとめた要望書を政府に提出しています。看護政策実現のためには、看護職の代表を国会に議員として送る事と、看護連盟の取り組みがとても重要になります。看護職の未来のために、看護協会と看護連盟は一体となり活動しています。

少子高齢化の中、持続可能な現場の生の声を届けていきましょう。

一人ひとりが成長して、健康で幸せな年となりますよう祈念いたします。

今年もどうぞ宜しく願います。



参議院議員  
友納 りお

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

この新しい年を、環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官(原子力防災)という新たな職務をいただき迎えています。担務は、サーキュラーエコノミー、環境汚染や化学物質などによる健康被害・熱中症対策、東日本大震災からの復興などです。

昨年は、内閣府大臣政務官として、こども家庭庁(母子保健含む)、男女共同参画・女性活躍、共生・共助、孤独・孤立、国際保健、科学技術、宇宙、AIなど幅広い分野を担当し、視野と人脈を大きく広げることができました。

看護職の処遇改善、夜勤人員の確保、医療DXを用いた業務負担の軽減、医療安全の推進、ハラスメントなど、現場の声を大切にしながら引き続き取り組みを進めます。

「看護の現場の声を国政に！」初心を忘れず、目の前の課題に丁寧に1つ1つ向き合い、皆さまの期待に応えてまいります。

本年が皆さまにとって健康で幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



山形県看護推進議員連盟  
会長  
渋間 佳寿美

### 希望を持って

看護職の皆様、常日頃より県民の福祉向上のためご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

昨年末12月12日に議員連盟と看護連盟の皆様とともに、遊佐病院の視察に伺いました。現場の声、姿を身に染みて実感したのと同時に、改善を図っていかねばと強い想いに至りました。折しも高市内閣の発足により、医療機関・社会福祉施設への補正予算が盛り込まれ、それらを踏まえた県予算を可決したところです。引き続き高市政権と我々議員連盟は連携を深めながら、現場の声を反映させていく決意も新たになっております。

シベリア抑留された日本人が過酷な環境の中で、生き延びた方と亡くなった方の違いについて知る機会がありました。単純には言えない事情が多々ありますが、一言でいえば「希望」を持っていたかどうかが生死を分けたというのです。

希望が大事です。また看護職の皆様が希望を持てるように、一緒になって取り組んでいきましょう。

# 2025年度 日本看護連盟通常総会 代議員報告

青年部委員 佐藤 圭汰（篠田総合病院）

と き：2025年6月6日（金）  
 ところ：ザ・プリンスパークタワー東京  
 出席者：当連盟より代議員5名、一般参加4名

通常総会出席者：代議員493名、議長団2名、役員・顧問9名、一般参加555名で  
 総会成立

総会の議事は、報告事項のみで、2025年度名誉会員7名の紹介、2024年度事業報告、2024年度監査報告、2025年度事業計画・予算、選挙対策、退任・新任役員報告のすべてが承認されました。

2度目の日本看護連盟通常総会出席で、今回は代議員としての出席でした。通常総会前の全国会長・副会長・幹事長・支部長合同会議や通常総会後の「石田まさひろを応援する会」総決起大会にも参加し、看護職の熱気と結集力の迫りに圧倒されました。また、翌日は、風間青年部委員長と共に、青年部代表者ミーティングと全国ポリナビにも参加しました。青年部活動の活性化を考える貴重な体験となり、看護連盟活動の重要性を再認識しました。



出席者

## 2025年度 山形県看護連盟通常総会開催

と き：2025年6月28日（土）  
 ところ：山形県看護協会会館 第1研修室  
 出席者：会員91名 委任状575名 総数666名

副会長 川窪 のり子

上記の通り、2025年度山形県看護連盟通常総会が開催されました。山形県看護協会会長 若月裕子様、衆議院議員 遠藤利明様、山形県看護推進議員連盟会長 渋間佳寿美様よりご祝辞、自民党特別参与 大内りか様より挨拶を頂戴しました。

総会では報告事項、審議事項についてすべて承認・議決されました。通常総会終了後に、青年部委員の音頭でミニ決起大会が開催されました。参加者全員でまもなく実施される参議院選挙にむけて、組織内候補予定者を国政に送ることを確認し合いました。



会長挨拶



役員が着席し、議事がスタート



通常総会終了後の決起大会

### 2025年度 役員体制

会長	高橋 啓子	幹事	本間こずえ
副会長	菅野美喜子	幹事	阿部 克子
副会長	川窪のり子	監事	金子 純子
幹事長	大竹 久子	監事	早坂 修子
幹事	後藤 一子	顧問	伊藤加代子

### 2025年度 支部長体制

山形第1支部	多田美江子	村山第2支部	西塚 元子
山形第2支部	木村 典子	庄内最上支部	信夫 松子
山形済生会支部	三宅 圭子	置賜支部	多勢 澄子
東北中央病院支部	菊地 由美	三友堂病院支部	高橋 時子
篠田好生会支部	鎌田 裕子	舟山病院支部	高島 豊子
村山第1支部	後藤 一子(兼)		

# 2025年度 山形県看護協会・山形県看護連盟合同研修会開催



講師 伊藤登茂子先生

と き：2025年6月28日（土）

と ころ：山形県看護協会会館 第1研修室

参加者：116名

「看護は、提供する範囲が広がっても、ITが導入されたとしても、看護にある心は変わらない。」看護現場において心を育てるということはどういうことなのかを考える機会として開催しました。

講演  
テーマ

## 「心を育てる看護の現場～看護の未来に向けて～」

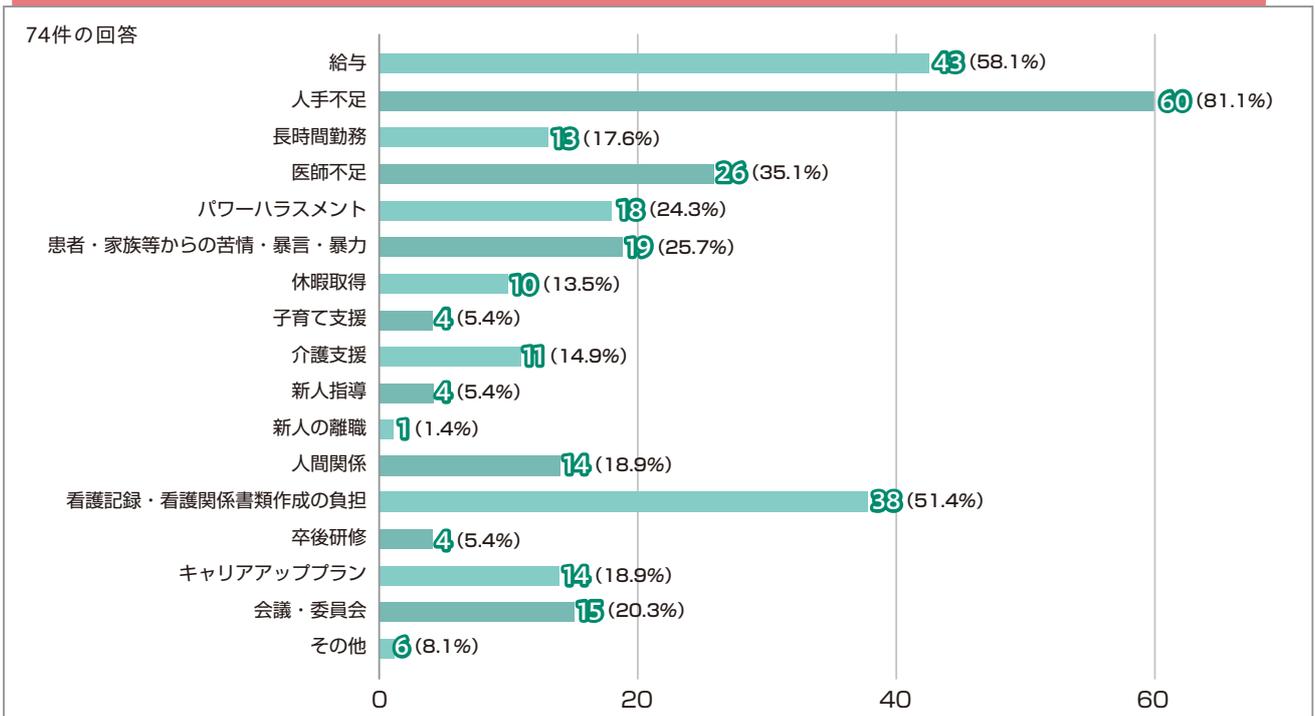
講師：前秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻看護学講座  
教授 伊藤登茂子先生

参加者からは、「自分で自分を育てるには、自己肯定感が大切」「モチベーションをいかに高めるかで心が育つ」「看護している自分もケアされていることに気づかされた」等多くの声が寄せられ、満足度も非常に高い評価でした。

### 合同研修会参加者の「現場の声」

回答数：74件

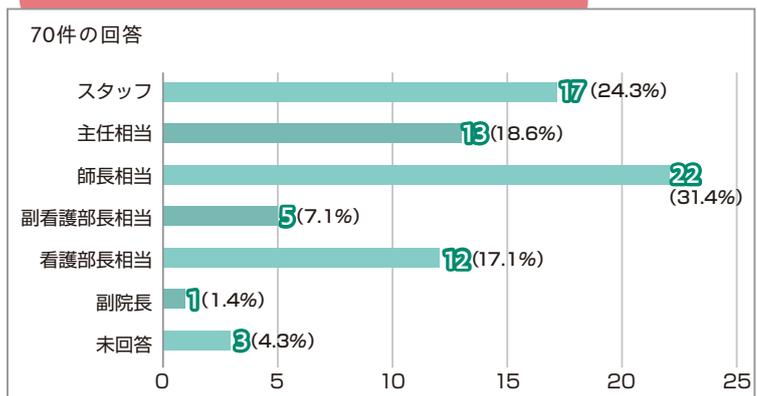
あなたが仕事の上で改善して欲しいのはどの点でしょうか。該当するものを5つまで選択してください。



### 具体的な声

- 医師のパワハラ改善されず
- ハラスメントにしっかりした対策を
- 人員不足が深刻
- 疲弊している
- 看護教員の欠員の補充に充てる人材がない
- 夜勤要員の不足で基準をクリアできない
- 親の通院付き添いなどは年休や代休になり、子育て支援の制度との不公平感がある
- 人員不足からスタッフのメンタルフォローが難しい 等

### あなたの役職を教えてください。複数選択可





と き：2025年12月12日（金）  
 ところ：順仁堂遊佐病院

## 初めての地区別懇談会を終えて ～地方議員との意見交換は政策への働きかけ～

庄内最上支部 支部長 信夫 松子

私たち看護職は、目の前の患者さんに最善の看護を提供する使命があり課題解決に向け積極的に取り組む必要があります。国政に看護職代表議員を送ることや地方議員との顔の見える関係づくりは重要で今年度支部活動の一つに「地方議員との交流」を挙げました。県執行部から交渉・企画等全面支援を受け、当院を会場に行われました。院内では、この機会に民間病院の実態を理解してもらおうとの共通認識のもと準備いたしました。

悪天候の中、多くの県議会議員をお迎えし「県看護職員勤務環境改善事業費補助金」で購入した備品や経年劣化した建物、看護 DX 化選定インカムの活用状況等視察していただき意見交換会は時間が足りないほどでした。今回は、支部連絡員の参加は困難でしたが、ライン等で報告いたしました。

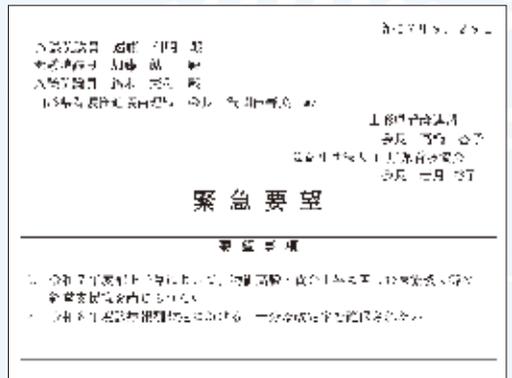
看護をとりまく課題解決には、政策への働きかけは必須です。今後、他の地域でも山形県看護推進議員連盟との連携が推進されることを期待しております。



### 緊急要望活動を実施

日本看護連盟は、9月25日の臨時都道府県看護連盟会長会において、ロビー活動として国会議員や県議会議員に対して、緊急要望活動(物価高騰により病院経営が深刻な状況！地域の医療・看護を守るための財政支援を！診療報酬改定での十分な改定率の確保!)を実施することを決定しました。

山形県看護連盟は、山形県看護協会と連携し、両会長連名の緊急要望書を3名の県選出国会議員と山形県看護推進議員連盟に提出しました。



### 2025年度 日本看護連盟、北海道・東北ブロック協議会関連事業への参加



月 日	曜日	内 容 (開催地)	参加人数
6月 6日	金	都道府県看護連盟会長・副会長・幹事長・支部長合同会議 (東京)	9名
6月 7日	土	全国青年部代表者ミーティング (東京)	2名
6月 7日	土	全国ポリナビワークショップ (東京)	2名
9月 4・5日	木・金	北海道・東北ブロック政策セミナー (青森)	5名
10月 2日	木	北海道・東北ブロック協議会会長・幹事長合同会議 (盛岡)	1名
10月 3日	金	北海道・東北ブロック看護協会・看護連盟合同会議 (盛岡)	1名
10月 25日	土	青年部ブロックミーティング	3名

\*日本看護連盟通常総会・会長会、ブロック定例会長会を除く

## 県別会議（日本看護連盟主催：ハイブリット会議）

日時：11月22日（土）10:00～12:00

場所：山形県看護協会・訪問看護会館研修室

目的：第27回参議院選挙の総括から、各都道府県の選挙戦略を振り返り、次期参議院選挙に向けた課題を抽出し、対策を明確にする。

出席者 日本看護連盟：近藤 美知子幹事長（オンライン）  
 山形県看護連盟：会長・役員・顧問・支部長・施設連絡員・青年部委員  
 山形看護協会：後藤道子常任理事 計 39名

取り組みの評価は、選挙後の会員の意識調査と初めて実施した支部リーダー（支長・支部役員・連絡員）への「選挙活動についての調査」の結果を活用して行いました。調査により、活動の実態や得票数との関連性が把握でき、具体的な評価に繋がりました。

会議では、出席者より貴重な意見を沢山頂きました。最前線で活動した支部リーダーの奮闘が得票数に繋がったこと、選挙活動は最前線で取り組む支部リーダーと会員・看護代表者が平時から繋がりを持つことの大切さを確認しました。

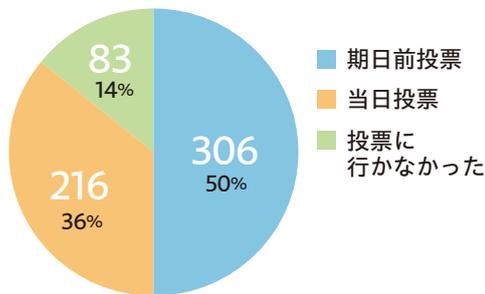
また、支部リーダーや会員の活動に対する理解度を高めるため対象別教育体制の構築の必要性について共有しました。



### 第27回参議院選挙後の会員の意識調査の結果

7月20日（日）に実施された第27回参議院選挙、全国比例区において、組織代表の「石田まさひろ候補者」は152,649票を獲得し当選した。当連盟における取り組みを振り返る目的で、8月18日から9月10日の期間、全会員に対し意識調査を実施した。第25回、第26回に続く3回目の調査で、回収率は82.7%、605名の回答があった。

#### 1. 投票行動と投票率

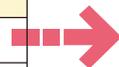


	第27回	第26回	第25回
投票率	86%	83%	74%
期日前	50%	37%	29%
当日	36%	46%	45%
無投票	14%	17%	25%

\* 山形県民の投票率 62.55%（全国1位）  
 \* 無投票者の投票に行かなかった理由「仕事が忙しく時間がなかった」が35%を占めた

#### 2. 投票者522名の投票内容

	人数	割合
候補者名記載	406人	78%
政党名記載	112人	21%
無回答	4人	1%
計	522人	100%



\* うち92%（373名）が看護候補者名を記載した。全回答者に占める割合は62%であった。  
 \* 看護候補者の認知度は昨年8月の82%から92%にアップ、特に20代が31%から80%にアップした。

「社会保障を守る会 緊急集会」

開催される!!

令和7年12月18日(木)、自民党本部で開催されました。本集会は、日本看護連盟 高原会長、日本看護協会 秋山会長をはじめ、医療・介護・福祉の各分野を代表する団体のリーダーや国会議員等、800名以上が結集しました。

私たちの代表である石田参議院議員が進行役を務め、会場は熱気に包まれ、社会保障制度の危機を訴え、報酬改定に向けた決意を新たにする盛会な集会でした。

WEB 視聴も1200回を超え、関係者の関心の高さを物語っています。



進行の石田議員と決意表明をする赤いシャツの秋山会長

会員募集

山形県看護連盟は、看護職のウェルビーイング実現のために、勤務環境改善や処遇改善を前進させます。

年会費

会員	日本看護連盟	5,000円
	山形県看護連盟	3,000円
賛助会員	看護職(二口)	2,000円
	一般(一口以上)	1,000円
学生会員		無料

入会の申込手続きはいつでも受け付けます。

連絡先：山形県看護連盟 TEL 023-633-8153



今後の予定

- 2月21日(土)13:30～ 青年部ブロックミーティング(オンライン)
- 3月14日(土)13:30～ 第4回合同役員会
- 6月27日(土)PM 2026年度山形県看護連盟通常総会
- 〃 山形県看護協会・山形県看護連盟合同研修会
- 講師 日本看護協会 会長 秋山智弥 氏

〔RADIUM〕ラジウム＝低放射線ホルミス

健康の三大要素(運動・睡眠・食事)+ α  
 プラス α はラジウムでスタート!

GFホルミック敷ふとんⅢ

健康維持製品  
 当社オリジナル

GFホルミックアウトラストⅢ



「寝ているあいだにホルミス効果」

低放射線ホルミス  
 ラジウムには微量の放射線を出す鉱物が含まれています。弱い放射線を微量受けることで細胞が刺激を受け、身体の細胞を活性化させ毛細血管が拡張、新陳代謝が向上し免疫力や自然治癒力を高めてくれるのです。

Grand Feather

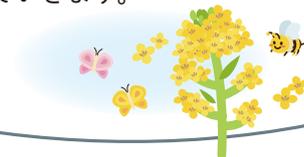
グランドフェザー

資料請求はこちらまで

〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号  
 TEL 0258-33-3208 FAX 0258-33-3210

編集後記

新年明けましておめでとうございます。  
 年2回の発行になりますが、皆様に連盟活動をしっかりお伝えしていきます。



山形県看護連盟機関紙

第64号

2026年1月29日発行

発行所/山形県看護連盟  
 〒990-0023 山形市松波4丁目1-39  
 明泉ビル2F  
 TEL 023-633-8153  
 FAX 023-633-8157

発行責任者/高橋啓子

印刷所/コロニー印刷(山形福祉工場)